

## 令和3年度事業報告書

はじめに

令和3年度の定時総会については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、令和2年度に引き続き、原則書面議決で実施し、会合自体は昨年度と同じく地区世話人に出席いただき実施したところです。

事業運営については、引き続きコンプライアンス(法令順守)、ガバナンス(組織統治)、透明性、公開性を基本に据え、取り組みました。

シルバー人材センターを取り巻く環境も、消費低迷、低成長下の経済情勢に加え、民間事業者、NPO、地域福祉団体等のシルバー類似事業への参入などもあり、厳しい経営環境になってきています。

令和3年度も引き続き全国的なコロナ禍の中で、各センターとも厳しい財政運営となったと思いますが、当センターにおいてはこのような状況下において、受託事業は前年度並みでしたが、派遣事業が昨年度実績を契約金額で4,000万円以上、上回るなど事業収益が伸びました。派遣事業については、流通、製造、医療福祉などの分野で実績が上がったのと新規の契約もかなりあったのが伸びた要因と考えられます。

また、収支状況において、平成27年度から平成30年度にかけて4年間赤字決算が続き、合計で4千万円近く正味財産を減らしたところであり、財政再建が喫緊の課題となり、人件費縮減をはじめ緊縮財政の取り組みや移転補償費等経常外収益により令和元年度16,005千円増となり、令和2年度に公益目的事業分の剰余金を財政運営資金積立金として積み立てることができました。令和3年度においても令和2年度の剰余金について6,500千円を積立て、財政運営資金積立金の総額は19,020千円となったところです。今後も厳しくなることが見込まれる受託事業収益の補填やまだ不透明ですが令和5年度に導入が予定されているインボイス制度による財政負担が生じた場合における財源措置として当該資金の効果的運用を図ることも想定しておかなければなりません。そのためにも、今後も引き続き財政の健全化に努めていかなければならないと考えております。

そして、シルバー人材センターを支える会員については、令和3年度において、944人から974人へと30人、率にして3.2%増加する結果となりました。会員募集については、入会説明会の積極的な開催、県連合会との連携及び独自で開催した技能講習会、会員募集に関するチラシの全戸配布や新聞折込等によるPR、出雲ケーブルテレビや山陰放送ラジオ等のメディアの活用、また役員、会員による声かけ等により増加対策に努めたことにより、増加に繋がりました。令和3年度も女性会員の増加(23人)が目立つ結果となりました。今後も、女性が中心となる保育園等での就業など子育て支援分野など女性が就業できる場の確保など積極的に努めていく必要性を感じます。

また、当センターの独自事業である刃物砥ぎ、B級野菜市及び空き家点検サービスなども一定の成果を上げており、今後も当センターの普及啓発にも繋がるよう取り組んでいきたいと考えます。

表1 令和3年度の主な業績

(単位:千円)

項目	R3年度 実績 a	R2年度 実績 b	R元年度 実績	H30年度 実績	比較 a-b
受注金額(千円)	459,598	414,638	435,836	405,582	44,960
内 請負・委任(千円)	300,325	298,511	314,451	310,641	1,814
内 派遣(千円)	159,273	116,127	121,385	94,941	43,146
年度末会員数(名)	974	944	950	901	30
事故件数(件)	18	18	21	29	0
単年度収支(千円) <sup>(注1)</sup>	10,527	6,568	16,005	-12,555	3,959
正味財産期末残高(千円)	52,725	42,198	35,630	19,625	10,527

(注1)単年度収支は、ここでは、経常収益から経常費用を控除した額(当期一般正味財産増減額)をいいます。

表2 センターの決算状況(単位:千円)

年度	R3	R2	R1	H30	H29	H28	H27
事業収入	300,219	309,899	325,406	319,059	350,085	377,712	412,428
補助金収入	27,180	26,472	26,472	26,672	25,100	28,681	33,907
その他収入	17,527	2,834	3,016	2,793	2,816	2,833	2,887
収入計	344,926	339,205	354,894	348,524	378,001	409,226	449,222
事業費支出	329,631	328,012	339,704	356,972	389,028	413,830	447,334
管理費支出	4,768	4,624	3,750	4,110	4,712	4,983	5,226
支出計	334,399	332,636	343,454	361,082	393,740	418,813	452,560
単年度収支	10,527	6,568	16,005	-12,555	-15,656	-8,991	-2,462
正味財産残高	52,725	42,198	35,630	19,625	32,180	47,837	56,828

上表のように令和3年度において単年度収支で+10,527千円になったのは、コロナ禍においても、派遣事業受託収益をはじめとして経常収益が伸びたことと、経常費用が低く抑えられたのが要因と考えられます。

以下に、事項別の実施状況を報告します。

## 1 請負・委任業務及び派遣業務の受注実績

センターの受注形態は、請負、委任、派遣の3つがあります。

令和3年度実績は、請負・委任受注額は、前年度より若干増加(対前年比+0.6%)し、派遣受注額については、コロナ禍にも拘わらず、流通、製造、医療福祉関係を中心に大幅に増加(対前年比+37.2%)しました。このように、今年度は請負・委任事業、派遣事業共に増加し、令和3年度受注額全体では、459,598千円で、これは、令和2年度の414,638千円と比較すると受注額で+44,960千円、率で+10.8%となりました。

表3 請負・委任(受託)事業と派遣事業を合算した月別の受注金額(単位：千円)

月	R3年度	R3年度		R2年度	R元年度	H30年度	H29年度
		内受託	内派遣				
4月	31,975	19,800	12,176	25,221	29,675	27,197	29,540
5月	38,483	26,430	12,053	34,448	40,044	36,894	43,335
6月	46,437	34,679	11,758	42,668	41,927	38,580	43,570
7月	43,270	30,403	12,867	40,678	51,554	43,460	44,344
8月	39,165	26,416	12,749	37,685	35,197	35,259	39,885
9月	45,102	32,547	12,554	37,710	42,998	36,572	42,593
10月	47,516	33,374	14,143	46,838	45,762	43,016	44,420
11月	45,668	31,530	14,138	41,312	43,615	42,098	41,546
12月	36,394	19,632	16,762	33,541	33,952	31,046	29,958
1月	24,510	12,161	12,348	21,085	21,957	21,101	18,772
2月	23,831	11,525	12,306	21,188	19,644	21,229	17,450
3月	37,247	21,828	15,419	32,266	29,511	29,130	27,779
合計	459,598	300,325	159,273	414,638	435,836	405,582	423,194

(1) 請負・委任(受託)事業の受注実績

令和3年度の請負・委任事業の契約金額は300,325千円で、対前年度比は、金額で+1,814千円、率で+0.6%でした。対前年度比の発注元別金額の内訳は、公共が+3,398千円で5.9%増、民間事業所が+345千円で0.3%増、一般家庭が-1,928千円で1.5%減となっています。

適正受注・適正就業の厳格運用の基本方針により、随時、請負・委任から派遣へ切り替えてきました。平成30年度まででほぼ完了し、令和元年度以降はありませんでした。

また、民間事業者、NPO、地域福祉団体等が実施する生活支援サービス業務と競合するところもあり、その影響は少なからずあったと考えられます。

なお、受注件数の対前年度比較で、請負事業の2本柱である除草業務で115件の増、剪定業務で221件の減となっています。特に除草業務は、平成30年度から見積方式の見直しにより受注から作業に入るまでの時間がかかりかかるとなったことも影響し、大きく減少しましたが、見積調査のデータベースがかなり増えてきており、実績もやや持ち直してきました。今後もデータベースを活用し、できるだけスピーディーに作業に入れるよう、また全般的に見積金額も高騰しており、その単価の見直しも考慮し、引き続き受注回復に努めていきます。剪定業務は、会員の減少等もあり、実績が下がってきており、後継者育成等が急務となっています。

表4 請負・委任(受託)業務の月別の受注金額(単位：千円)と件数

月	R3年度	R3年度件数	R2年度	R元年度	H30年度
4月	19,800	618	17,342	19,548	20,285
5月	26,430	758	27,684	30,464	29,530
6月	34,679	1,068	35,084	33,028	31,747
7月	30,403	891	32,258	41,375	36,422
8月	26,416	858	28,754	25,102	28,447
9月	32,547	990	28,811	33,806	29,294
10月	33,374	1,017	36,817	34,744	35,273
11月	31,530	879	29,525	32,938	33,217
12月	19,632	717	19,053	20,949	20,078
1月	12,161	270	11,350	12,207	13,169
2月	11,525	331	11,214	10,651	13,493
3月	21,828	518	20,619	19,641	19,686
計	300,325	8,915	298,511	314,451	310,641

表5 請負・委任(受託)業務発注元別の受注金額(単位：千円)と割合

発注元 年度	公共		民間事業所		一般家庭		計	
	金額	割合%	金額	割合%	金額	割合%	金額	割合%
R3年度	61,057	20.3	110,179	36.7	129,089	43.0	300,325	100
R2年度	57,355	19.2	109,579	36.7	131,577	44.1	298,511	100
R元年度	53,320	17.0	116,869	37.2	144,262	45.8	314,451	100
H30年度	51,836	16.7	119,810	38.6	138,995	44.7	310,641	100
H29年度	50,148	14.6	133,851	39.1	158,685	46.3	342,684	100
H28年度	48,433	12.9	163,601	43.8	161,728	43.3	373,762	100
H27年度	50,901	12.3	200,707	48.7	160,665	39.0	412,273	100
H26年度	54,888	13.0	205,852	48.5	163,355	38.5	424,095	100
H25年度	57,979	13.5	209,580	48.7	162,749	37.8	430,308	100

表6 請負・委任(受託)業務の作業種ごとの受注額(単位：千円)と件数

作業種	除草	剪定	屋外清掃	障子襖	屋内清掃	検針	農林作業
受注額(千円)	86,934	68,721	39,407	27,798	18,002	13,092	8,273
件数	2,430	2,304	972	1,172	674	78	209
平均単価(円)	35,775	29,827	40,542	23,718	26,709	167,846	39,584

作業種	建物管理	屋外雑役	家事援助	大工仕事	屋外施設管理	配達	畳工事
受注額(千円)	6,062	4,268	3,927	3,172	2,913	2,442	2,388
件数	40	149	202	118	36	21	45
平均単価(円)	151,550	28,644	19,441	26,881	80,917	116,286	53,067

作業種	その他物品管理	調査事務	建物一部管理	屋内雑役	その他外務	その他の管理・監視	その他
受注額(千円)	2,218	1,440	1,064	1,045	832	795	5,532
件数	12	5	24	24	12	12	376
平均単価(円)	184,833	288,000	44,333	43,542	69,333	66,250	14,713

受注総額：300,325千円、受注総件数：8,915件、平均請負単価33,688円

## (2) 派遣業務の受注実績

令和3年度の派遣業務の受注額は159,273千円で、対前年度比は、金額で+43,146千円、率で+37.2%でした。コロナ禍にも拘わらず、流通、製造、医療福祉関係を中心に大幅に増加しました。今後、ワクチン接種が順調に進み、経済活動がコロナ禍以前の状況に回復してくれば、実績も更に安定するものと考えられます。

表7 令和3年度 派遣事業月別の受注金額(単位：千円)と件数

月	R3年度	R3年度件数	R2年度	R1年度	H30年度	H29年度
4月	12,176	117	7,878	10,127	6,912	5,916
5月	12,053	122	6,764	9,580	7,364	6,590
6月	11,758	119	7,584	8,900	6,833	6,012
7月	12,867	131	8,420	10,179	7,038	6,094
8月	12,749	132	8,931	10,095	6,812	5,903
9月	12,554	130	8,899	9,192	7,278	6,556
10月	14,143	140	10,020	11,017	7,743	7,822
11月	14,138	156	11,787	10,678	8,881	7,742
12月	16,762	160	14,488	13,003	10,968	9,312
1月	12,348	140	9,735	9,750	7,932	6,284
2月	12,306	140	9,973	8,993	7,736	5,766
3月	15,419	150	11,647	9,869	9,444	6,512
計	159,273	1,637	116,127	121,385	94,941	80,510

表8 派遣契約件数の状況

年度	契約件数(件)	派遣期間別契約件数			
		1か月未満	1か月以上 3か月未満	3か月以上 6か月未満	6か月以上
R3年度	428	104	92	91	141
R2年度	305	65	72	53	115
R1年度	319	102	60	45	112
H30年度	269	113	43	19	94
H29年度	224	95	32	20	77

## 2 会員の状況

令和3年度末(R4.3.31)の会員数は、974名(男616名、女358名)で、令和2年度末(R3.3.31)の944名(男609名、女335名)と比較し、30名(男7名増、女23名増)の増となりました。内訳は、新入会員152名(男78名、女74名)、退会会員122名(男71名、女51名)となっています。

表9 地域別会員登録状況(単位：人、3.31現在)

地域	年度	男性	女性	合計	地域	年度	男性	女性	合計
出雲	R3年度	277	207	484	平田	R3年度	117	43	160
	R2年度	267	187	454		R2年度	110	38	148
	R1年度	276	174	450		R1年度	123	36	159
	H30年度	263	144	407		H30年度	120	37	157
大社	R3年度	57	37	94	斐川	R3年度	134	55	189
	R2年度	63	35	98		R2年度	138	58	196
	R1年度	67	34	101		R1年度	133	63	196
	H30年度	66	29	95		H30年度	132	66	198
河南	R3年度	31	16	47	合計	R3年度	616	358	974
	R2年度	31	17	48		R2年度	609	335	944
	R1年度	31	13	44		R1年度	630	320	950
	H30年度	31	13	44		H30年度	612	289	901

表10 年齢別・男女別会員登録状況(単位：人、3.31現在)

年齢	60-64		65-69		70-74		75-79		80-84		85-		合計			
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計	
R3	人数	29	33	145	106	234	129	151	64	46	23	11	3	616	358	974
	割合	4.7	9.2	23.5	29.6	38.0	36.1	24.5	17.9	7.5	6.4	1.8	0.8	100.0	100.0	100.0
R2	人数	31	31	155	89	241	138	132	55	40	20	10	2	609	335	944
	割合	3.3	3.3	16.3	9.4	25.4	14.5	13.9	5.8	4.2	2.1	1.6	0.2	64.5	35.5	100.0
R1	人数	43	34	156	80	240	122	145	65	40	18	6	1	630	320	950
	割合	4.5	3.6	16.4	8.4	25.4	12.8	15.3	6.8	4.2	1.9	0.6	0.1	66.3	33.7	100.0

年齢		60-64		65-69		70-74		75-79		80-84		85-		合計		
性別		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
H30	人数	46	28	166	79	224	111	130	57	41	14	5	0	612	289	901
	割合	5.1	3.1	18.4	8.8	24.9	12.3	14.4	6.3	4.6	1.6	0.6	0.0	67.9	32.1	100.0

表 11 職群別会員登録状況(単位：人、3.31 現在)

区分	年度	技術群	技能群	事務整理群	管理群	折衝外交群	一般作業群	サービス群	その他	計
男	R3	32	141	31	60	38	303	11	0	616
	R2	33	144	29	64	35	297	7	0	609
	R1	36	151	35	68	37	297	6	0	630
	H30	42	149	37	63	31	283	7	0	612
女	R3	5	7	25	2	9	219	91	0	358
	R2	4	8	28	3	11	197	84	0	335
	R1	4	8	32	3	10	188	75	0	320
	H30	2	8	25	3	8	176	66	1	289
計	R3	37	148	56	62	47	522	102	0	974
	R2	37	152	57	67	46	494	91	0	944
	R1	40	159	67	71	47	485	81	0	950
	H30	44	157	62	66	39	459	73	1	901
割合 (%)	R3	3.8	15.2	5.7	6.4	4.8	53.6	10.5	0	100.0
	R2	3.9	16.1	6.0	7.1	4.9	52.4	9.6	0	100.0
	R1	4.2	16.7	7.1	7.5	4.9	51.1	8.5	0	100.0
	H30	4.9	17.4	6.9	7.3	4.3	51.0	8.1	0.1	100.0

表 12 会員数等の推移(単位：人、3.31 現在)

年度	R3	R2	R1	H30	H29	H28	H27
男	616	609	630	612	619	610	588
女	358	335	320	289	282	277	267
男女計	974	944	950	901	901	887	855
対前年度比	103.2	99.4	105.4	100.0	101.6	103.7	100.0
対前年度増減	30	-6	49	0	14	32	0
平均年齢(男)	73.1	72.8	72.3	72.1	71.6	71.5	71.2
平均年齢(女)	71.9	71.6	71.6	71.4	71.7	71.2	71.2
平均年齢(男女)	72.6	72.4	72.1	71.9	71.6	71.4	71.2

年度	H26	H25	H24	H23	H22	H21	H20
男	585	616	697	840	882	905	873
女	270	298	318	377	408	446	466
男女計	855	914	1015	1217	1290	1351	1339
対前年度比	93.5	90.0	83.4	94.3	95.5	100.9	105.0
対前年度増減	-59	-101	-202	-73	-61	12	64
平均年齢(男)	71.3	71.1	70.7	70.1	69.9	69.8	69.9
平均年齢(女)	70.8	70.8	70.5	69.8	69.6	69.3	68.9
平均年齢(男女)	71.1	71.0	70.0	69.8	69.6	69.5	69.3

### 3 就業開拓の取組

#### (1) 地域を越えた就業の促進

受注の現状を考慮すると、「請負・委任事業」だけでの増額は難しいことから、「派遣事業を含めた全事業」での増額を目指していくこととしました。地域を越えた就業については、会員に、より多くの就業機会を提供できるように事務局内で会員情報を共有してマッチングの効率を高めることとし、また、繁忙期の応援体制については、移動距離等に配慮し、会員負担の少ない隣接地域での対応を図ってきました。

#### (2) 女性部会の活動

平成30年3月2日に設立した女性部会は、センター女性会員相互の就業に係る経験・知識の研鑽や情報交換を行い、就業の促進及び会員の増加を図ることとしていますが、令和3年度も、新型コロナウイルス感染拡大のため、活動ができませんでした。

表13 令和3年度 女性部会委員名簿

地区	氏名	備考	地区	氏名	備考
出雲	高見 修子		出雲	片岡 美紀恵	
出雲	加藤 和代		出雲	今岡 恵美子	
出雲	永瀬 弥生		斐川	川島 涼子	
出雲	富田 美代子		多伎	土井地 利栄	
出雲	青木 つや子				
出雲	伊藤 喜久子				

任期：原則として2年間

#### (3) 出雲市生活支援体制整備推進協議体への参画

出雲市が平成28年度に設置した『出雲市生活支援体制整備推進協議体』の会議は、新型コロナウイルス感染拡大のため、令和3年度も開催されませんでした。

#### (4) 独自事業の実施

令和3年度も独自事業として「刃物砥ぎ」、「B級野菜市」及び「空き家点検サービス」を実施しました。



① B級野菜市

「B級野菜市」は、毎週水曜日の午前中、センター事務所駐車場を会場に開催しました。この野菜市での販売は、野菜、手工芸品及び未使用のギフト品等で、運営は出品者、役員、事務局職員が協力して行いました。

② 刃物砥ぎ

B級野菜市と同じく毎週水曜日の午前中にセンター前で包丁、刈込はさみ等を取り扱っており、2名の会員が交代で実施しました。

③ 空き家点検サービス

空き家点検サービスは、出雲市内でも増加傾向にある空き家の管理について事業化することができないかを検討した結果、発注者から依頼のあった空き家を訪問し、目視による点検を行い、報告書と請求書を郵送する方法で実施するものです。市役所の「空き家」担当課と連携し、市役所に問い合わせがあればこの事業を紹介してもらうほか、センターのホームページへも掲載し周知を行いました。なお、空き家にかかる除草、剪定等の業務は、別途請け負っております。

独自事業の売上実績は次表のとおりです。(単位：円)

表 14

	刃物砥ぎ	B級野菜市	空き家点検	合計
R3.4月	9,068	32,280	1,850	43,198
5月	9,375	33,090	1,850	44,315
6月	11,027	49,320	3,700	64,047
7月	8,182	40,330	1,850	50,362
8月	7,136	43,870	3,700	54,706
9月	13,377	43,630	3,700	60,707
10月	2,714	39,710	1,850	44,274
11月	5,846	25,420	1,850	33,116
12月	7,512	25,900	3,700	37,112
R4.1月	2,463	19,400	1,850	23,713
2月	0	15,860	1,850	17,710
3月	3,984	29,360	3,700	37,044
計	80,684	398,170	31,450	510,304

(5) 生涯現役促進地域連携事業

生涯現役促進地域連携事業について、実施主体となる「出雲市生涯現役促進協議会」の構成団体として参画しています。令和3年度は、「卸・小売分野」に重点を置いて取り組まれ、内容としては、高齢者を対象とした就労等に関するニーズ調査、企業等のニーズ調査、企業等への訪問、企業を対象とした高齢者人材活用セミナー、高齢者就労・就業促進セミナー、相談会、支援員による個別相談、広報等を実施しました。企業へのニーズ調査や支援員の企業訪問により情報等収集を行い、派遣事業の開拓等につながるよう取り組みました。令和3年度は、コロナ禍の中、感染予防対策を取りながら実施しました。この事業は、令和3年度をもって終了しました。

#### 4 会員拡大の取組み

##### (1) 入会説明会の開催

毎週水曜日に入会説明会をセンターで開催しました。238名の説明会参加者に対し、約63%の150名の入会がありました。

表 15 入会説明会参加者及び入会者 (R3. 4～R4. 3)

表 15-1 説明会参加者

地域	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
出雲	138	16	12	21	8	4	14	14	4	8	9	7	21
平田	34	1	3	3	3	2	4	4	2	1	3	4	4
河南	11	0	2	1	0	1	0	3	0	1	1	0	2
大社	14	0	0	1	2	3	0	2	0	2	2	1	1
斐川	41	4	0	4	3	1	4	5	1	0	7	7	5
合計	238	21	17	30	16	11	22	28	7	12	22	19	33

表 15-2 説明会参加者の内入会者

地域	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
出雲	93	23	10	12	5	5	3	16	7	5	5	2	0
平田	28	5	4	0	0	2	2	6	3	0	4	2	0
河南	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
大社	11	5	1	0	1	1	1	0	0	2	0	0	0
斐川	15	6	0	2	1	0	0	2	0	0	2	2	0
合計	150	40	16	14	7	8	6	24	10	7	12	6	0

##### (2) 賛助会員

令和3年度の賛助会員は、80の事業所及び個人(会費：1口3千円)でした。就業機会及び会員確保の貴重な窓口になることから、今後とも可能な限り連携を図ってまいります。

表 16 賛助会員一覧(五十音順)

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社島根支店出雲支社, アルファー食品株式会社, 出雲大社, 出雲ガス株式会社, 出雲市民病院, 出雲商工会議所, 板倉酒造有限公司, 医療法人永樹会吉岡医院, 医療法人沖繩徳洲会出雲徳洲会病院, 医療法人壽生会, イワタニ山陰株式会社出雲支店, 介護老人保健施設ケアセンターかんど, 介護老人保健施設もくもく, 株式会社あい保険パートナーズ, 株式会社アリオン, 株式会社出雲総合卸売市場, 株式会社ウシオ, 株式会社栄徳, 株式会社エムケア, 株式会社香り芽本舗, 株式会社コスモス, 株式会社小林冷蔵, 株式会社J A アグリ島根, 株式会社多伎振興, 株式会社田中種苗, 株式会社電協コーポレーション, 株式会社フロンティアいずも, 株式会社F I C小竹原出雲営業所, 株式会社ホンダカーズ出雲, 株式会社松文オフテック出雲営業所, 株式会社ミック出雲支店,

株式会社みらいデザイン, 株式会社ムラタ栄興, 株式会社やまもと, 株式会社吉川製作所, 久文建設株式会社, 漁業協同組合 J F しまね大社支所多伎出張所, 三洋自動車有限会社, 島根印刷株式会社, 島根県農業協同組合出雲地区本部, 島根県農業協同組合斐川地区本部, 島根県農業協同組合ラピタ本店, 島根島津株式会社, 島根中央信用金庫, 島根電工株式会社出雲支店, 社会福祉法人出雲南福祉会ケアハウス寿生の郷, 社会福祉法人おおつ保育園, 社会福祉法人おおつか福祉会特別養護老人ホームもくもく苑, 社会福祉法人神門福祉会, 社会福祉法人きづき会特別養護老人ホームいなさ園, 社会福祉法人島根ライトハウス, 社会福祉法人ひまわり福祉会, 社会福祉法人若草福祉会障害者支援施設美野園, 宗教法人出雲教, 須田金物, 清和鉄工株式会社, ダイイチ株式会社, 中国労働金庫出雲支店, 特定非営利活動法人出雲スポーツ振興 2 1, 特定非営利活動法人大社ご縁ネットワーク, 特別養護老人ホームるんびにいなさ園, 富士酒造合資会社, ホーム・スイートホームきらり, 山下壮一, 有限会社アスプラン, 有限会社荒木電機, 有限会社出雲樹脂, 有限会社出雲フォークリフト, 有限会社ウェルシー, 有限会社オフィスヒストリィ, 有限会社カーショップダンダン, 有限会社門脇商店, 有限会社協同サービス, 有限会社江陽印刷, 有限会社坂根屋, 有限会社スズキ販売出雲, 有限会社スタニ刃物, 有限会社斐川農協自動車整備工場, 有限会社マルフ興産, 料理仕出しつねまつ  
合計 81(企業・団体 80 事業所、個人 1 人)

### (3) 新規入会者の就業相談

地域ごとに新規入会者の面接を実施し、就業条件、適性、個々の様子などを聞き、具体的な就業先を紹介しました。

### (4) 未就業会員の就業相談

未就業会員を対象とした就業相談は、面談及び電話によって随時実施しています。今後も定期的に電話連絡を行い、現状把握をするとともに就業の斡旋を行い、就業率の向上に努めてまいります。

表 17 地域別未就業会員数(3.31 現在、単位：人)

年度	区分	出雲	大社	平田	斐川	河南	合計
R3 年度	未就業会員数	83	14	26	24	6	153
	会員数	485	93	160	189	47	974
R2 年度	未就業会員数	95	15	20	29	9	168
	会員数	454	98	148	196	48	944
R1 年度	未就業会員数	75	17	21	25	11	149
	会員数	450	101	159	196	44	950
H30 年度	未就業会員数	71	12	18	17	6	124
	会員数	407	95	157	198	44	901

表 18 未就業会員の年齢構成(3.31 現在、単位：人・%)

年度	年齢	60-64 歳	65-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80 歳以上	合計
R3 年度	人数	14	44	48	33	14	153
	割合%	9.2	28.7	31.4	21.5	9.2	100
R2 年度	人数	17	59	59	25	8	168
	割合%	10.1	35.1	35.1	14.9	4.8	100
R1 年度	人数	19	50	49	25	6	149
	割合%	12.8	33.5	32.9	16.8	4.0	100
H30 年度	人数	16	44	30	24	4	118
	割合%	13.6	37.3	25.4	20.3	3.4	100

表 19 未就業の主な理由(単位：人)

年度	就職中	病気	互助会活動	就業可能	その他	合計
R3 年度	64	19	0	24	46	153
R2 年度	78	21	1	26	42	168
R1 年度	60	26	3	23	37	149
H30 年度	53	16	3	34	12	118

(5) 技能講習会受講者への入会促進

派遣労働の就業及び会員拡大を目的に県連合会と連携して実施した技能講習会(介護スタッフ・学童保育補助スタッフ育成講習)受講者、またセンター独自で実施した子育て支援スタッフ、清掃スタッフ育成講習を対象に、面談及びアフターフォローを行い、入会を勧め、加入につなげました。

5 安全就業の取組

(1) 安全巡回パトロールの実施

安全巡回パトロールを6月から10月にかけて計6回実施し、26か所の就業現場で安全保護具装着の指導や就業現場の危険個所の点検などを行いました。令和3年度は理事もパトロールに加わり、実施しました。

(2) 安全就業研修会の開催

草刈作業に就業している会員を対象に刈払機実地講習会を平田地域と大社・河南地域の2ヶ所で開催し36名が参加しました。出雲市森林組合で講習・教育の経験がある会員講師により刈払機の取扱いや飛び石事故防止等について実地研修をしました。

開催日：9月22日(水) 14:00~15:30 平田 22名

開催日：9月27日(月) 14:00~15:30 大社・河南 14名

### (3) 安全就業推進大会の開催

令和3年度の安全就業推進大会は、新型コロナウイルス感染拡大のため中止しました。

表 20 令和2年度までの安全就業推進大会開催状況

大会名	開催日	出席者数	場 所	内 容
第26回	R3. 3. 10	48名	ビッグハート出雲	講演「労働災害防止と新型コロナ対策」 講師：塩飽邦憲(島根大学名誉教授)
第25回	R2. 2. 28	62名	パルメイト出雲	講演「作業の安全について」 講師：米田育郎(労働安全コンサルタント)
第24回	H31. 2. 28	88名	出雲市民会館	講演「老いても元気に社会参加」 講師：塩飽邦憲(島根大学名誉教授)
第23回	H29. 11. 30	60名	斐川文化会館	講演「作業の安全について」 講師：米田育郎(労働安全コンサルタント)
第22回	H29. 9. 26	45名	パルメイト出雲	講演「老いても元気に社会参加」 講師：塩飽邦憲(島根大学名誉教授)
第21回	H28. 11. 28	83名	平田文化館	講演「老いても元気に社会参加」講師： 塩飽邦憲(島根大学名誉教授)
第20回	H28. 8. 26	72名	パルメイト出雲	講演「交通安全について」 会員による意見・体験発表
第19回	H27. 11. 27	89名	斐川文化会館	講演「交通安全について」 会員による意見・体験発表
第18回	H27. 8. 28	89名	パルメイト出雲	寸劇「安全就業について」 ヒヤリ・ハット体験の収集
第17回	H26. 11. 27	68名	パルメイト出雲	寸劇「交通安全指導」
第16回	H25. 12. 13	78名	出雲体育館	救急講習「応急手当について」 出雲市消防署

### (4) 安全ニュースの提供

安全ニュースについては、事務局便りの紙面を活用し、安全就業基準の順守、安全パトロールでの指摘事項や全シ協の安全就業ニュースの中から事故事例の紹介などについて掲載し、注意喚起を行いました。

### (5) 70歳到達運転会員及び80歳到達会員の面接

令和3年度も運転業務に就業中の満70歳に達した会員(対象者59名)及び満80歳に達した会員(対象者82名)で引続き就業を希望する会員について、健康面・安全面について面接を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大のため中止しました。

### (6) ヒヤリ・ハット体験の情報収集と活用

ヒヤリ・ハット体験について、会員から募集しましたが、応募がありませんでした。

(7) シルバー保険

就業中の傷害事故や賠償事故の補償のためにシルバー団体傷害保険及び賠償責任保険に加入しました。令和3年度には、11件の保険請求を行い、11件の給付を受けました。

(8) 事故発生状況

令和3年度の事故の発生件数は18件で、前年度と同じ件数でした。内訳は、請負・委任業務の就業中の傷害事故が3件、賠償事故が9件でした。また、派遣業務の就業中の労災事故が4件、物損事故が1件、就業途上の事故が1件でした。

表 21 事故件数の推移

年度	R3	R2	R1	H30	H29	H28	H27	H26
傷害事故	3	3	8	11	2	11	6	7
賠償事故	9	14	9	13	17	15	12	23
就業途上事故	0	0	1	3	2	0	4	0
派遣労災事故	4	1	2	1	0	1	0	0
派遣賠償事故	1	0	1	1	1	1	0	0
派遣途上事故	1	0	1	1	1	1	0	0
合計	18	18	21	29	22	28	22	30

表 22 事故の発生状況について

(1) 傷害事故(発生件数：3件)

No.	発生日時, 地域, 性別年齢, 受注件名	事故の状況	程度
1	4/15 (木) 13:40 出雲, 男, 65歳 工場の屋内清掃	工場内の屋内清掃等作業中、モップ掛けをしていた際にバランスを崩し、近くのテーブル上のヤカンに手が当たり床に落ち、やかんの中のお茶が右足にかかり熱傷した。	通院3日
2	7/21 (水) 9:45 大社, 男, 68歳 剪定作業	剪定作業中に熱中症になり救急搬送された。	通院1日
3	10/6 (水) 16:30 斐川, 男, 76歳 剪定作業	剪定作業中に地面に置いていたエンジントリマーの肩掛けベルトに足が引っ掛かり、その反動でトリマーの刃が左足の踵付近に接触して、アキレス腱が切れた。	通院中

## (2) 賠償事故(発生件数：9件)

No.	発生日, 地域, 性別, 年齢, 受注件名	事故の状況	保険種類 修理金額 (円)
1	R2/5/6 (水) 14:30 平田, 男, 84歳 庭木の消毒	庭木の消毒をしてから数日後に落葉が始まり、樹勢が悪くなる。その後、新芽が出るが樹勢が回復せず、秋を迎え休眠期に入る。今春になっても芽吹かず、今後の回復も見込めないため、植え替えをすることになった。	702,900円
2	R3/5/25 (火) 11:00 多伎, 男, 79歳 公園点検清掃等作業	刈払機で草刈り作業中、石を跳ねて駐車中の車両の運転席側ガラスを損壊させた。一部防護ネットを使用しており、作業前に被害車両も移動してもらっていた。今後は公園を閉鎖して作業を実施し、カラーコーン等を設置して施設利用者に周知する。	63,613円
3	R3/6/16 (水) 13:30 斐川, 男, 74歳 剪定後の回収作業	剪定後のゴミ回収作業中に、普通トラックをバックした際にお墓の入り口の支柱に接触して破損させた。	車両保険 903,045円
4	R3/6/17 (木) 14:55 出雲, 男, 67歳 剪定後の回収作業	剪定後のゴミ回収作業中に、軽トラックをバックした際に敷地内に駐車中の車両に接触して破損させた。	車両保険 322,700円
5	R3/7/5 (月) 15:40 大社, 男, 69歳 浜山公園清掃	公園内清掃中に駐車場の通路に停車している相手の車の横を通り過ぎようとし際、突然、駐車スペースに入れようとハンドルを切りバックしてきた為、相手の右前の角が公用車の助手座席と荷台前部の間に接触した。	車両保険 66,158円 相手修理費
6	R3/9/9 (木) 15:00 大社, 男, 78歳 草刈作業	草刈り作業中、飛び石が駐車場に止めてあった車両の後部扉に当たりガラスを破損させた。飛び石防護ネット未設置。	賠償保険 90,000円
7	R3/10/11 (月) 14:30 斐川, 男, 74歳 剪定後の回収作業	剪定後の片付作業中に、敷地内から道路に前進で出る際に、車両の左後方をブロック塀の門柱の上部に接触し破損させた。	車両保険 34,100円
8	R3/10/30 (土) 15:50 出雲, 男, 75歳 剪定作業	剪定作業中、樹木の上部を切って落とした際に、隣の本に当たった反動で跳ねて方向が変わり、敷地内に設置してあるカーポートのフレームに接触して破損させた。	賠償保険 金額未定

No.	発生日, 地域, 性別, 年齢, 受注件名	事故の状況	保険種類 修理金額 (円)
9	R3/12/10 (金) 9:00 ~15:00の間 平田, 男, 4名(73歳. ~83歳) 家の裏の竹 伐り・集積作業	家裏の孟宗竹を伐採中、伐採した竹が屋根にあたり、瓦が何枚か割れた。作業前から5~6本の竹が覆い被さっており、ロープで引っ張りながら作業を進めたが、竹が長く屋根に当たった。	賠償保険 金額未定

(3) 派遣 労災事故(発生件数: 4件)

No.	発生日時, 地域, 性別年齢, 受注件名	事故の状況	程度
1	4/13 (火) 15:20 出雲, 男, 89歳 食器洗浄 (派遣)	病院給食の食器洗浄業務中、残菜を捨てに屋外のゴミ置き場に行き、戻る際に出入口のドアが強風で強くしまり、指を挟まれた。左手の人差し指と環指の挫創。	通院 2日
2	5/3 (月) 13:30 出雲, 男, 72歳 電気製品の設置作業 (派遣)	電器販売店で冷蔵庫の配達設置作業中に、古い冷蔵庫を搬出するときに、台所と玄関に段差があり無理な体制で持ち上げたため背骨を傷めた。胸椎圧迫骨折。	通院 2ヵ月
3	6/27 (日) 16:25 出雲, 男, 75歳 イベント後の片付 (派遣)	イベントの片付けの際に、木製の丸テーブル(10kg)を運んでいて、誤って地面に置いてあった他の資材に足を乗せてしまい、バランスを崩して転倒した。転倒した際に後頭部を地面に打ち、さらに運んでいたテーブルが前頭部、左足に落ちてきた。後頭部、前頭部、左大腿直筋(太もも)の打撲。	通院 2日
4	3/21 (月) 14:00 出雲, 男, 72歳 スーパー品出し (派遣)	店舗の裏側で廃棄処分の缶詰を開け、中身を出して分別する作業を素手でしていた際に、缶詰の蓋もしくは本体部分の切り口で左手親指を切った。	通院 2日

(4) 派遣 賠償事故(発生件数: 1件)

No.	発生日時, 地域, 性別年齢, 受注件名	事故の状況	程度
1	R3/8/4 (水) 13:00 平田, 男, 66歳 製品の脱着作業 (派遣)	12時45分に出勤し、13時までに夕方の切削油補充の準備をしていた時に切削油タンク(容量200リットル)の2か所の開閉バルブ締め確認が不十分で完全に閉まっていなかったため、切削油溜め容器から切削油が溢れて排水路から工場外の川に流出した。	保険適用無 流出処理費 268,000円 油代半額 77,000円 センター負担



(5) 派遣 途上事故(発生件数：1件)

No.	発生日時, 地域, 性別年齢, 受注件名	事故の状況	程度
1	R3/12/1 (水) 17:20 大社, 女, 66歳 調理業務 (派遣)	帰宅途中、停車中に後方から来た車に追突され、自身も前方に停車していた車に追突した。怪我なし。	途上事故加害者の任意保険

## 6 適正就業の取組

- (1) 適正就業基準に関する要綱第4条第1項第1号（臨時的かつ短期的な就業は月10日程度以内）及び第2号（軽易な業務に係る就業は、週20時間を超えない）に基づき、平田地域139人、大社地域79人、河南地域34人の会員を対象に1年間（令和2年9月～令和3年8月）の就業状況を調査し、平田地域で11人、大社地域で12人、（河南地域は該当者なし）が基準を超過していることが判明したため、その要因を調査し、改善対策を検討しました。
- (2) 適正就業基準に関する要綱第4条第1項第3号（同一発注者の施設管理業務、検針業務等については、同一会員の就業は5年を限度とする）に基づき調査し、対象となる5職種について、さっそく事務局だより2月号で募集し、応募のあったものについて、就業に向けた説明会や面談等を行い、見習い期間を設けた上で就業可能な会員に交代するよう進めました。なお、応募のない施設や応募はあったが、就業に至らなかった施設については現在就業中の会員に引き続き就業させることにしました。

## 7 普及啓発の取組

- (1) チラシの配布  
会員募集チラシを作成し、9月、3月の2回、市の方を通じて、全戸配布し、周知しました。また、技能講習受講者募集の新聞折込チラシに会員募集、入会説明会の案内記事も掲載し、周知を図りました。
- (2) 会員向け情報提供  
会員向け情報提供は、「事務局だより」（毎月発行）と「理事会便り」（理事会開催月の翌月発行）の二つの方法で行いました。
- (3) ハローワーク出雲の相談窓口で60歳以上の求職者に会員募集チラシ、また求人事業所にはシルバー派遣事業のチラシを配付してもらうよう依頼しました。雇用保険説明会については、新型コロナウイルス感染拡大のため昨年度に引き続き中止になりました。

#### (4) ホームページの活用

ホームページは、会員及び発注者に対する情報共有・提供手段としてきわめて有効です。理事会だよりを更新するとともに、事務局便りも、毎月更新しました。また、会員への情報発信の一つとして、就業募集一覧も公開し、毎月更新しています。今後も掲載情報をより豊富にするとともに情報の最新化に努めてまいります。

## 8 地区班

### (1) 地区班会議の開催状況

地区班会議は、センターからの報告と会員からの質問及び意見交換等実施するものですが、新型コロナウイルス感染拡大のため中止しました。

### (2) シルバーの日ボランティア活動

10月のシルバー普及啓発月間のボランティア活動については、各地区班で自主的に実施してもらいました。

表 23 令和3年度 地区班世話人名簿(令和3年4月1日現在) 26名

地域	地区班名：世話人氏名(計27名)
出雲	塩冶・古志：佐々木進次、原俊夫 高松：元田恵子 四絡：福島勲 川跡・鳶巣：高橋充男 南部：西村実成 神門：宮里訓夫 長浜・神西： 布野良市、小川勇
大社	杵築北東：荒木茂久 杵築西・南：川合敏正 荒木：米原忠夫 遙堪： 黒田治視 日御碕：永見新吉
平田	平田：加納秀夫、日野光男 佐香：山岡洋治
多伎	田儀：川上雄平 岐久：内田武
湖陵・佐田	湖陵・佐田：安食富夫、吉川康夫
斐川	伊波野：野津富吉、今岡宏 直江：高野郁夫、佐藤正美 出東：尾原 時夫

## 9 第5次中期5か年計画(令和3年度～令和7年度)の策定

第5次中期5か年計画について、現状を踏まえた上で一定の目標を設定し、理事会において慎重審議いただき新たに策定しました。

令和3年度において、特定資産として財政運営資金積立資産6,500千円の積立てを行い、今後の財政状況が悪化した場合の補填分として確保したところです。令和3年度決算においても、収支状況は+6,568千円となり、期末正味財産残高は42,198千円となり比較的安定した財政状況となりました。令和5年度10月からの導入が決まっているインボイス制度により自前財源から消費税負担が発生する可能性があり、今後も資金計画、予算執行の状況確認のため作成している資金繰表でチェックしながら、安定した財政運営に努めていかなければなりません。

令和3年度策定した第5次中期事業基本計画に基づく各年度の事業計画の作成、実施を着実に進め、併せて的確な予算執行を推進していきます。

## 10 会議

### (1) 総会

第 11 回(通算第 46 回)定時総会(R3.6.2、ビッグハート出雲 茶のスタジオ)

来賓：無し

報告：令和 2 年度収支補正予算、令和 3 年度事業計画及び収支予算

議案：令和 2 年度事業報告・収支決算・監査報告、定款の一部変更、役員の選任、  
理事長への権限委任

表 24 総会出席状況

総会名	開催日	出席者数	議決書面	委任状	会場
第 46 回(定時総会)	R3.6.2	17	560	0	ビッグハート出雲
第 45 回(定時総会)	R2.6.2	14	643	0	シルバー人材センター
第 44 回(定時総会)	R1.5.30	103	378	113	ビッグハート出雲
第 43 回(定時総会)	H30.5.30	117	425	76	ビッグハート出雲
第 42 回(定時総会)	H29.6.6	129	354	104	ビッグハート出雲
第 41 回(定時総会)	H28.6.7	115	229	121	ビッグハート出雲
第 40 回(臨時総会)	H27.8.28	89	272	162	パルメイト出雲
第 39 回(定時総会)	H27.5.28	158	-	365	ビッグハート出雲
第 38 回(臨時総会)	H27.2.3	141	-		ビッグハート出雲
第 37 回(定時総会)	H26.5.28	149	-		ビッグハート出雲
第 36 回(通常総会)	H25.5.27	141	-		ビッグハート出雲
第 35 回(通常総会)	H24.3.27	177	-		ビッグハート出雲

### (2) 理事会

理事会は、4 月、5 月、6 月、8 月、10 月、12 月、2 月、3 月の 8 回定例会と総会時に臨時の理事会を開催しました。

第 1 回(R3.4.20、センター、理事 9 名中 8 名出席、監事 2 名中 2 名出席)

報告：事業実績、業務報告、役員立候補者名簿、第 1 回補正予算修正に係る専決  
処分の報告、県連合会次期役員候補者立候補届、定例監査結果報告書、  
令和 3 年度事務分担表、正味財産増減計算書における収支状況(決算額)  
及び資金繰表

議事：正会員の承認、定款の一部変更

協議：令和 3 年度定時総会の議題及び開催方法

第 2 回(R3.5.7、センター、理事 9 名中 8 名出席、監事 2 名中 2 名出席)

報告：業務報告、資金繰表

議案：正会員の承認、公益社団法人出雲市シルバー人材センター令和 2 年度事  
業報告及び収支決算・監査報告、第 11 回(通算第 46 回)定時総会の開催  
及び書面議決

第 3 回(R3.6.2、ビッグハート出雲、理事 11 名中 11 名出席、監事 2 名中 2 名出席)

議案：理事長及び常務理事の選任

第 4 回(R3.6.15)センター、理事 11 名中 11 名出席、監事 2 名中 2 名出席)

報告：事業実績、業務報告、派遣事業実績、定時総会の結果、監査の実施、資金繰表及び財政見込

議案：正会員の承認、事務規程の一部改正、職員福利厚生要綱の一部改正

協議：委員会委員、B級野菜市当番表

第5回(R3.8.17)センター、理事11名中11名出席、監事2名中1名出席)

報告：事業実績、業務報告、剪定・除草地域別状況、他センターの状況、正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表、インボイス制度（適格請求書等保存方式）、安全パトロール

議案：正会員の承認

協議：中期事業基本計画推進委員会（第5次中期事業基本計画（令和3年度～7年度））

第6回(R3.10.19)センター、理事11名中10名出席、監事2名中2名出席)

報告：事業実績、業務報告、定例監査結果報告書、派遣事業及び受託事業の各種統計、正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表

議案：正会員の承認

協議：中期事業基本計画推進委員会（第5次中期事業基本計画（令和3年度～7年度））

第7回(R3.12.21、センター、理事11名中10名出席、監事2名中2名出席)

報告：事業実績、業務報告、派遣事業及び受託事業の各種統計、正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表、第4・四半期の予定

議案：正会員の承認

協議：中期事業基本計画推進委員会（令和4年度事業計画(案)）

第8回(R4.2.15、センター、理事11名中11名出席、監事2名中2名出席)

報告：事業実績、業務報告、定例監査結果報告書、派遣事業及び受託事業の各種統計、正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表

議案：正会員の承認、令和3年度第1回補正予算

協議：中期事業基本計画推進委員会（令和4年度予算（案））、B級野菜市当番表、令和3年度会員別実績

第9回(R4.3.15、センター、理事11名中10名出席、監事2名中2名出席)

報告：事業実績、業務報告、適正就業委員会の開催結果、派遣事業及び受託事業の各種統計、正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表

議案：正会員の承認、職員の期末手当の改正、財務規程の一部改正、センター所有車両運行管理規程の一部改正、令和4年度事業計画（案）及び収支予算書（案）、特定費用準備資金の保有

表 25 令和3年度 理事・監事名簿

役職	氏名	所属委員会(○印は、委員長)	就任
理事長	高見英明	適正就業委員会、中期事業基本計画策定推進委員会	R1.5
副理事長	長廻國夫	○理事・監事候補者選考委員会、中期事業基本計画策定推進委員会	H21.5

役職	氏名	所属委員会(○印は、委員長)	就任
副理事長	高橋充男	○適正就業委員会、中期事業基本計画策定推進委員会、理事・監事候補者選考委員会	H26.5
常務理事	馬庭 隆	中期事業基本計画推進委員会、	R1.5
理事	原 重利	○安全就業委員会、中期事業基本計画策定推進委員会、理事・監事候補者選考委員会	H27.5
理事	高野郁夫	安全就業委員会、中期事業基本計画策定推進委員会、理事・監事候補者選考委員会	H27.5
理事	日野光男	適正就業委員会、中期事業基本計画策定推進委員会	R1.5
理事	土江広敏	中期事業基本計画策定推進委員会	R1.5
理事	川上雄平	中期事業基本計画策定推進委員会	R1.5
理事	久津名勝敏	中期事業基本計画策定推進委員会	R3.6
理事	加茂 司	中期事業基本計画策定推進委員会	R3.6
監事	加納千久		H27.5
監事	中島健二		R3.6

任期：令和3年6月2日から令和5年度定時総会終了まで

### (3) 委員会

安全就業委員会、適正就業委員会について、下記のとおり委員会を開催し、協議を重ねました。また、中期事業基本計画推進委員会の所管事項については、理事会の中で協議を行いました。

表 26 令和3年度 委員会開催状況

表 26-1 安全就業委員会

会議名と開催日	委員出席者	事務局出席者
第1回委員会(R3.7.28)	原重利、高野郁夫、水師末富、米山純正	高見理事長、馬庭常務理事 福島補佐
第2回委員会(R3.12.24)	原重利、高野郁夫、水師末富、米山純正	高見理事長、馬庭常務理事 福島補佐

表 26-2 適正就業委員会

会議名と開催日	委員出席者	事務局出席者
第1回委員会(R4.1.28)	高橋充男、日野光男、鶴原清、中島絹夫	高見理事長、福島補佐
第2回委員会(R4.2.22)	高橋充男、日野光男、鶴原清、中島絹夫	高見理事長、馬庭常務理事 福島補佐

表 26-3 中期事業基本計画推進委員会

会議名と開催日	委員出席者	事務局出席者
第1回委員会 (R3.8.17 理事会)	長廻國夫、高橋充男、原重利、高野郁夫、日野光男、土江広敏、川上雄平、久津名勝敏、加茂司	高見理事長 馬庭常務理事
第2回委員会 (R3.10.19 理事会)	長廻國夫、高橋充男、高野郁夫、日野光男、土江広敏、川上雄平、久津名勝敏、加茂司	高見理事長 馬庭常務理事
第3回委員会	高橋充男、原重利、高野郁夫、日野光男、土江	高見理事長

会議名と開催日	委員出席者	事務局出席者
(R3. 12. 21 理事会)	広敏、川上雄平、久津名勝敏、加茂司	馬庭常務理事
第4回委員会 (R4. 2. 15 理事会)	長廻國夫、高橋充男、原重利、高野郁夫、日野光男、 土江広敏、川上雄平、久津名勝敏、加茂司	高見理事長 馬庭常務理事
第5回委員会 (R4. 3. 15 理事会)	長廻國夫、高橋充男、原重利、高野郁夫、日野 光男、土江広敏、川上雄平、久津名勝敏、	高見理事長 馬庭常務理事

(3) 理事及び監事候補者選考委員会

令和3年度は案件がなく、開催していません。

(4) 監査会

令和3年度は、定例監査会の回数を1回減らし、4か月に1回実施しました。実施した月は4月、8月、12月の3回です。また5月には総括監査会(R3. 5. 6 令和2年度会計対象)を実施し、合わせて4回の監査会を開催しました。なお、事務局では、指摘された事項については、可及的速やかに改善措置をとるようにしています。

表 27 令和3年度 定例監査会での指摘事項

定例監査会	主な指摘事項
第1回(R3. 4. 12)	・未収金の中で、「対話無しで郵送請求書の不到達先」に関しては、「債権の時効」の発生が問題視されるので注意を要する。
第2回(R3. 8. 20)	・特に指摘事項なし
第3回(R3. 12. 17)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前から言われてきた2~3割程度の未就労会員を少しでも少なくするという課題について、技能会員(草刈、剪定、障子襖張替等)の養成を図る一方で、就業満足度調査等を実施して、もし不満等の会員が多数いれば真剣な検討が必要と考える。希望職種が限られる会員については受注数の中で、いかにうまく回転させて振り分けていくかは事務局の裁量ではないかと考える。</li> <li>・新型コロナ感染は、12月現在一旦感染が小康状態になっているが、派遣先等で会員が外部の方と接する機会が多い仕事柄リスクは極めて高いので、今後も引き続き注意喚起をきめ細かくアナウンスして頂くようお願いをしたい</li> </ul>

## 11 規程等の整備状況

公益社団法人としての基本の定めが定款で、いわばシルバーの「憲法」ともいえるものですが、組織経営・事業運営をするうえでは、より詳細な取り決めが必要となります。これが各種の規約、規程、規則、要綱などで、実務は、これらの規程等に依拠して行われます。しかし、規程等が欠けていたり、内容が不備のままであったりしては日常業務を適切に行うことはできません。

センターの規程等については、必要なものが制定されていない、長年放置され必要な改正等が行われていない、規程等の中での用語や記述・表記に整合性を欠くものがあるなど不備な状況となっていました。

こうしたことから、逐次、規程等の制定・改廃を行ってまいりましたが、未整備の規程等がまだあることから引き続き、適切な法制環境の整備に努めてまいります。

表 28 センターの現行規程等一覧（令和4年4月1日現在）

分類	規程等の名称	最初施行日	最終施行日
1 定款	1 定款	H25. 4. 1	R3. 6. 2
2 総規	2 顕彰規程	H17. 4. 1	H28. 4. 1
2 総規	5 個人情報の保護に関する規程	H18. 4. 1	R4. 4. 1
2 総規	6 規程等の整備に関する規程	H27. 12. 8	H27. 12. 8
2 総規	7 特定個人情報事務取扱規則	H28. 1. 1	H28. 1. 1
2 総規	8 特定個人情報取扱基本方針	H28. 1. 1	H28. 1. 1
2 総規	9 個人情報保護基本方針	H28. 1. 1	R4. 4. 1
2 総規	10 情報公開に関する規程	H29. 4. 1	H29. 4. 1
3 会員	1 会員の就業規約	H17. 4. 1	H28. 6. 7
3 会員	2 配分金規約	H17. 4. 1	H28. 6. 7
3 会員	5 会員会費規約	H28. 6. 7	H28. 6. 7
4 役員	1 理事及び監事候補者選考要綱	H17. 4. 1	H23. 10. 1
4 役員	3 役員の報酬等及び費用に関する規程	H25. 4. 1	R2. 6. 17
4 役員	4 執行役員会開催要項	H27. 10. 29	H27. 10. 29
4 役員	5 役員立候補の手続に関する規約	H28. 6. 7	H28. 6. 7
4 役員	6 役員立候補管理委員会要綱	H29. 3. 14	H29. 3. 14
5 総会	1 総会運営規約	H28. 6. 7	H28. 6. 7
6 理事会	1 理事会運営規程	H27. 8. 11	R1. 8. 20
6 理事会	2 理事会傍聴規則	H27. 8. 11	H27. 8. 11
7 組織	1 地区班組織設置要綱	H17. 4. 1	H28. 12. 13
7 組織	10 地区班会議開催要項	H27. 10. 13	H27. 10. 13
7 組織	13 安全就業の基準に関する要綱	H28. 4. 1	H28. 4. 1
7 組織	14 適正就業の基準に関する要綱	H28. 4. 1	H28. 4. 1
7 組織	15 作業別安全就業基準に関する要領	H29. 2. 14	H29. 2. 14
7 組織	16 委員会設置規程	H28. 7. 12	H28. 7. 12

分類	規程等の名称	最初施行日	最終施行日
7 組織	17 地区班交付金規則	H30. 1. 15	H30. 1. 15
7 組織	18 女性部会規程	H30. 1. 15	H30. 1. 15
7 組織	19 作業班に関する要綱	H31. 4. 1	H31. 4. 1
8 事務	1 財務規程	H17. 4. 1	R4. 4. 1
8 事務	4 事務処理運営要綱	H17. 4. 1	H17. 4. 1
8 事務	6 旅費規程	H17. 4. 1	H17. 4. 1
8 事務	7 事務費規程	H25. 4. 1	R3. 6. 15
8 事務	8 補助金等交付規則	H27. 4. 1	H27. 4. 1
8 事務	9 委員会委員の報酬及び旅費の支給に関する規則	H27. 8. 11	H29. 3. 14
8 事務	10 事務規程	H27. 10. 13	H29. 4. 1
8 事務	11 事務局業務の一部を会員に依頼する場合の取り扱いに関する要項	H27. 11. 1	H30. 7. 9
8 事務	12 特定費用準備資金等取扱規程	H28. 3. 8	H28. 3. 8
8 事務	13 会議出席者に対する報酬及び旅費の支給に関する規則	H28. 7. 12	H28. 7. 12
8 事務	14 センター所有車両運行管理規程	H30. 4. 1	R4. 4. 1
8 事務	16 除草請負業務に係る見積基準及び施工等単価に関する規則	H30. 4. 1	R1. 10. 1
8 事務	17 損害賠償事案処理事務手数料徴収規則	H30. 4. 1	H30. 4. 1
8 事務	18 B級野菜市開催要項	H30. 4. 1	R1. 8. 20
8 事務	19 空家等点検サービス実施要項	H30. 4. 1	H31. 4. 1
9 職員	1 職員就業規則	H17. 4. 1	H29. 3. 14
9 職員	2 職員給与規則	H17. 4. 1	R3. 4. 1
9 職員	10 職員退職手当要綱	H28. 6. 14	H28. 6. 14
9 職員	11 職員採用試験規程	H28. 6. 14	H28. 6. 14
9 職員	12 パート職員規則	H28. 6. 14	H28. 6. 14
9 職員	13 高年齢事務局長の採用等に関する規則	H28. 6. 14	H30. 6. 1
9 職員	14 職員福利厚生要綱	H28. 6. 14	R3. 6. 15
9 職員	15 専門員雇用規則	R3. 4. 1	R3. 4. 1

## 12 事務局

「適正就業ガイドライン」による除草請負業務の見積基準に基づく見積調査実施のため1名の業務専門員を雇用しました。

また、派遣事業の実績が大きく伸びてきて、契約する事業所数も80社以上となり、現行人員の中で派遣事業の体制を強化し業務を推進しました。

厳しい財政状況を打開することと、適正就業を徹底していくことの両立を図ることは大変なことですが、業務全般を考慮し、適宜、事務分担を見直していくなど、効率的な事務執行に努めてまいりました。来年度も引き続き、組織体制について検証し、見直すべきところは見直し、事務局運営の更なる改善を図っていきます。



表 29 令和 3 年度 職員名簿

役職名		氏名
事務局長		常務理事兼務 馬庭隆(管理課長事務取扱)
業務課長		高橋正樹
管理課課長補佐		福島勉(兼業務課長補佐)
業務課職員		勝田善富(兼管理課)係長、松井秀美(兼管理課)主任
専門員	サポート事業	坂根秀樹、青木祐美、芦田美千代
	業務	持田清次、吉田正弘、藤江廣一、須山宏幸、坂根洋二
	経理	細田恵子
専門員(生涯現役促進協議会へ出向)		吉田功、兒玉光弘、竹田博

以上